

第6回 ショパン・フェスティバル 2024

----- Chopin Festival 2024 -----

2024年10月19日(土)

会場：カワイ梅田コンサートサロン「ジュエ」



プレ・イベント 「Various Works Vol.2 & 前奏曲による演奏会」

開場 17:30 開演 18:00～ 入場料：会員 1,000円 一般 2,000円

◆北村智恵先生によるお話

◆ショパン協会会員による演奏。

第6回フェスティバルのテーマは「Various Works Vol.2 & 前奏曲」

24のプレリュード op.28-1～8 玉井 幸子

op.28-9～16 横山 佳代子

op.28-17～24 隅田 泉

～～休憩～～

タランテラ 変イ長調 op.43 木下 千代

プレリュード 嬰ハ短調 op.45 高瀬 佳子

ベルスーズ（子守歌） 変ニ長調 op.57 岡本 麻子

バルカロール（舟歌） 嬰ヘ長調 op.60 大守 真央



お問合せ先

日本ショパン協会関西支部 事務局
大阪市中央区備後町3-3-9(株)河合楽器製作所内
Mail: chopin-kansai@kawai.co.jp
Tel: 06-6262-2131 FAX: 06-6264-5254

第II部、プレ・イベント入場券のお申込み、
第III部演奏参加申込用紙は別紙または
ホームページをご確認ください。
<https://chopin-kansai.com/> QRコード⇒



～ 第6回 ショパン・フェスティバル 2024 開催によせて ～

ロシアによるウクライナへの攻撃が始まって2年半を超えます。ポーランドがウクライナに替わっただけで、この戦争の状況は、19世紀のショパンが生きた時代と何ら変わりません。銃を持って戦うことだけが愛国心なのではなく、人にはそれぞれの役割りがあることを、ショパンは、マズルカやポロネーズを高度な芸術に昇華して私達に示唆してくれました。そんなショパンが、時代を超えて平和の尊さを伝え、芸術の普遍性とその価値を他のジャンルでも如何に高め、「新たなもの」を生み出して行ったか、を、今年のショパンフェスティバルでもお聴きいただければ嬉しく思います。

今回のテーマは“プレリユード”と、昨年から持ち越しの“Various Works”(様ざまな単独小品)です。ショパンが、ピアノの音のみで描いた色彩豊かなスケッチの数かずをお楽しみいただければ幸いです。

日本ショパン協会 関西支部長 北村 智恵

～10/19 プレ・イベント 10/20 第II部「Various Works Vol.2 & 前奏曲による演奏会」出演者～



玉井 幸子 Yukiko TAMAI

京都市立芸術大学音楽学部卒業。毎日学生音楽コンクール(現全日本学生音コン)高校の部入選。関西フィルハーモニー管弦楽団、新ブタベスト弦楽四重奏団、京都バッハゾリスTENと共演。京都芸術祭「ファンタスティックピアノフェスティバル」参加。京都府知事賞受賞。ソロ、室内楽など多数出演。日本演奏連盟、ムジカA国際音楽協会会員。横井和子、志水英子、ボリス・ベクテフ、ケマル・ゲキチ、横山美里に師事。日本ショパン協会関西支部会員。



高瀬 佳子 Yoshiko TAKASE

京都市立芸術大学卒業、ミュンヘン国立音楽大学マスタークラス修了。リサイタル、協奏曲、室内楽、伴奏、邦人作品の初演、コンサートシリーズの継続など幅広く活動。イタリアNEW MUSIC for NEW PIANIST(ヨーロッパ国際ピアノコンクール)入賞。国際演奏家録音賞コンクール(ウィーン)特別推奨、ウィーンモダンマスターズよりCDリリース。ピースクリエイトよりCD「幻想曲」リリース他、CD制作や映画制作などに演奏参加。日本ショパン協会関西支部会員。



横山 佳代子 Kayoko YOKOYAMA

神戸女学院大学音楽学部卒業、同研究生修了。ソロ及びデュオリサイタル開催他、多くの演奏会に出演。ポーランド国立クラクフ室内管弦楽団、大阪シンフォニカー(現大阪交響楽団)とショパン：協奏曲1番2番を協演。日本演奏連盟、神戸音楽家協会、日本ピアノ教育連盟各会員。宝塚演奏家連盟運営委員。ヤマハピアノ演奏・指導グレード5-3級試験官。新響楽器音楽教室、天王寺学館高等学校講師。横田新子、山上明美の各氏に師事。日本ショパン協会関西支部会員。



岡本 麻子 Mako OKAMOTO

桐朋女子高校音楽科卒業後、フライブルグ州立音大、ケルン音大演奏家コースを最優秀で修了。これまでに、エビナール(1位)、ロン・ティボー(6位)、エリザベート王妃(ファイナリスト)、メシアン(3位)等の国際コンクールで受賞。第33回青山バロックザール賞受賞。国内外の様々なオーケストラと共演、各地でソロや室内楽の演奏活動を行っている。現在、京都市立芸術大学非常勤講師、大阪教育大学芸術表現専攻(音楽)准教授。日本ショパン協会関西支部会員。



隅田 泉 Izumi SUMIDA

神戸女学院大学音楽学部卒業。同大学院音楽研究科修了。ジュネーヴ高等音楽院修士課程を最優秀で修了。金子園、ボリス・ベクテフ、セルゲイ・ミルシュタイン、マーク・パンティオン、山上明美の各氏に師事。兵庫県立芸術文化センターでジョイントリサイタル、スイスのヌシャテルHEMでリサイタル開催。マルコフィオリンド国際室内楽コンクール3位入賞。川西市みつなかホールでグリーグの協奏曲など、国内外でソロ、室内楽で幅広く活動。日本ショパン協会関西支部会員。



大守 真央 Mao OMORI

東京藝大音楽学部附属高校、同大学卒業。同大学院入学後アムステルダム音楽院に留学、修士課程修了。ハーグ王立音楽院、ブリュッセル王立音楽院にてフォルテピアノを学び優秀な成績で修了。中川知保、有森博、播本枝未子、伊藤恵、小林仁、W.Brons、B.v.Oort、P.Kuijken各氏に師事。日本音コンセミファイナリスト。ヘルフィンク国際フォルテピアノコン2位。相愛大学演奏助手。三木楽器開成館、小阪楽器ピアノ演奏講座講師。日本ショパン協会関西支部会員。



木下 千代 Chiyo KINOSHITA

東京藝術大学卒業、同大学院修了。その後ワルシャワ音楽院、ザルツブルグモーツァルトウムなどのマスタークラスで研鑽をつむ。日中交流協会使節団員として、中国各地での親善演奏会に出演。日仏コンクールフランス総領事賞。日演連推薦演奏会に出演。リサイタルをはじめ、オーケストラとの共演、室内楽などで幅広く活躍中。98年にはラヴェルピアノ曲全曲演奏会を開催。現在、兵庫教育大学名誉教授、大阪教育大学講師。日本ショパン協会関西支部副支部長。



北村 智恵 Chie KITAMURA

(10/19 プレ・イベントでのお話)

音楽教育家・音楽学者。ピアノ指導、楽譜監修・校訂、作・編曲、CD楽曲解説、コンサートのプログラムノート・新聞・音楽雑誌への執筆。相愛大学在学中より30数年に亘り故・佐藤允彦教授に教えを受け、独自の研究を続ける。大阪府文化振興財団主催セミナーコンサートや独自のショパン・ピアノ作品連続講座講師も長年務め好評を得る。ショパンに関する音楽雑誌への執筆も多く、「ショパンへの道」(音楽之友社)はじめてピアノ曲集、書籍等、著書多数。日本ショパン協会正会員。関西支部長、理事。

主催・協賛・後援

主催：日本ショパン協会関西支部
協賛：株式会社河合楽器製作所
後援：公益財団法人日本ピアノ教育連盟
一般社団法人全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)
月刊ショパン
音楽の友
ムジカノーヴァ
株式会社全音楽譜出版社

会場アクセス



会場：カワイ梅田コンサートサロン「ジュエ」
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル1F
TEL 06-6345-8300
FAX 06-6345-8863

JR大阪駅、JR北新地駅、地下鉄御堂筋線梅田駅、谷町線東梅田駅、阪急梅田駅、阪神梅田駅など主要駅より徒歩5～10分